要配慮者利用施設の所有者・管理者・職員等の皆様へ



参加費 無料

2024年度 要配慮者利用施設向け 「防災講習会」及び「BCP 策定講習会」のご案内

南海トラフ地震等の大規模災害に備えるためには、要配慮者利用施設*職員の皆様の「防災に対する意識の向上」や「施設のBCP(業務継続計画)作成」が極めて重要となります。

あいち・なごや強靱化共創センターでは、要配慮者利用施設向けに「防災講習会」及び「BCP 策定講習会」 を以下のとおり開催します。施設の利用者の方の大切な命を守るために、是非とも御参加ください。

※要配慮者利用施設:社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する者が利用する施設

1. 開催概要

- (1) 主 催 あいち・なごや強靱化共創センター
- (2) 共 催 愛知県、名古屋市、名古屋大学
- (3) 協 力 社会福祉法人鹿北福祉会、名古屋地方気象台、特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会
- (4) 日程等

| No. | 開催回 | 日 程 | 時 間 | 定員(先着順) |
|-----|----------|---------------|----------------------|--------------------|
| 1 | 防災講習会 | 2025年3月12日(水) | 13 時 00 分から 16 時 30分 | 会場60名 オンライン200名 |
| 2 | BCP策定講習会 | 2025年3月13日(木) | 11 時 00 分から 16 時 00分 | 会場60名 オンライン200名 |

- ※各日程の開始5分前よりオリエンテーションを始めます。
- ※講習会を受講される方は、所属する施設等が作成している業務継続計画(BCP)や避難確保計画等の中で、大規模地震への備え・発災時の対応がどうなっているか、事前に確認をお願いします。
- (5) 開催形式 「会場参加(名古屋大学減災館1階 減災ホール(名古屋市千種区不老町))」

又は「Zoom ウェビナーによるオンライン参加 注1」注2)」

注1)「Zoom ウェビナー」を視聴いただけるインターネット環境が必要です。

注2)オンライン参加の場合は、グループワーク等、一部の内容には

ぜひ会場でのご参加を お待ちしております!

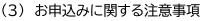
ご参加いただけません。

- (6) 定 員 各回:会場参加60名(先着順 事前申込制)、Zoom 参加200名(先着順 事前申込制)
- (7) 対 象 者 主に県内の要配慮者利用施設職員、介護・障害者相談支援専門員、社会福祉協議会職員、 行政職員等
- (8) 参加費 無料 (ただし、オンライン参加者の通信費は自己負担となります。)

2. お申込み・参加の流れ

- (1) お申込み期間 2月7日(金)10時00分から2月28日(金)17時00分まで
- (2) お申込み方法 下記 Google フォームの URL 又は右記 QR コードよりお申込み ください。

https://forms.gle/QYK3MmmBDjV1AUeeA



- 〇お電話でのお申し込みは、お受けできません。
- 〇オンライン参加者には、3月10日(月)までにメールで資料・Zoom ウェビナー情報をお知らせする予定です。
- ○資料・Zoom ウェビナー情報が届かない場合、申込み後のキャンセルを希望の場合、その他ご不明な点がある場合は、お手数をお掛けしますが、裏面の【お問合せ先】までご連絡ください。
- 〇お預かりした個人情報は、当センターにおいて、本講習会の開催に限って利用し、厳重に管理します。



今回のテーマは「地震」です!

(1) 3月12日(水) 防災講習会

| 時間 | 内 容 | 講 師 等 |
|-----------------|---|--|
| 12:55~ | オリエンテーション | |
| 13:00 ~14:15 | 【講義・演習】 『南海トラフ地震について』 ・南海トラフ地震に関する基礎的な知識や南海トラフ地震臨時情報に関する講義・演習 | ○名古屋地方気象台 リスクコミュニケーション推進官 熊田 浩一 氏 要配慮者対策係長 光井 能麻 氏 |
| 14:30 ~16:30 | 【グループ演習】 『南海トラフ地震臨時情報の発表、その時どうする?』 ~福祉施設における災害対応ワークショップ~ ・南海トラフ地震臨時情報(西側半割れ)が発表された場合を 想定した、施設の対応について考えるワークショップ ※オンライン参加者は個人ワークとなります。 | ○名古屋大学減災連携研究センター 特任准教授 木作 尚子 氏○名古屋地方気象台 リスクコミュニケーション推進官 熊田 浩一 氏 要配慮者対策係長 光井 能麻 氏○特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏 |

(2) 3月13日(木) BCP 策定講習会

| 時間 | 内 容 | 講 師 等 |
|-----------------|---|--|
| 10:55~ | オリエンテーション | |
| 11:00 ~12:00 | 【講義・意見交換】 『令和 6 年能登半島地震での経験について』 ・令和 6 年能登半島地震で被災した石川県七尾市の施設の被災状況、利用者が避難した際の状況や感じた課題等、当時の経験についての講義・意見交換 | ○社会福祉法人 鹿北福祉会 特別養護老人ホーム 秀楽苑 施設長 宇波 秀勝 氏○特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏 |
| 13:00 ~14:30 | 【グループ演習】(体験ゲーム) 『災害想定ゲーム「KIZUKI」 ~入所バージョン~』 ・福祉施設等のBCP(事業継続計画)の策定支援を目的とした、災害時を具体的にイメージできるシミュレーションゲーム ※入所系施設の方でなくても参加できます。 ※オンライン参加者は視聴のみとなります。 | ○特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏 |
| 14:45 ~16:00 | 【講義・振り返り】 『BCP 策定のポイントについて』 ・BCP策定や運用のポイント、必要な研修・訓練について の講義 ・講習会全体の振り返り・まとめ | ○特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏 |

※時間配分や内容等を急遽変更する場合がありますがご了承ください。

4. 講習会の中止

以下のいずれかに該当する場合は講習会を中止します。中止の場合は、あいち・なごや強靱化共創センター WEB ページ(https://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/)でお知らせします。

- ●県内の一部または全域に大雨、洪水、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪における警報又は大雨、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪における特別警報、「伊勢・三河湾」又は「愛知県外海」における津波警報又は特別警報(大津波警報)のいずれかが発表され、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生するおそれがある場合
- ●南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された場合
- ●県内で震度5弱以上、又は名古屋市で震度4以上の地震が発生し、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合 又は発生するおそれがある場合
- ●その他、あいち・なごや強靱化共創センターが中止とすることが適切と判断した場合

【お問合せ先】 あいち・なごや強靱化共創センター(※) 担当:小島、原田

電話:052-747-6979(平日10-12時、13-17時) メール:kyoso@gensai.nagoya-u.ac.jp

※大規模災害発生時においても、愛知・名古屋を中核とした中部圏の社会・経済活動が維持されるための研究開発や事業を産学官が戦略的に推進するため、 愛知県、名古屋市、名古屋大学が、産業界と共に 2017 年6月に設立。